

第1回一般社団法人認知症・予防改善推進会議事録
「認知症予防・改善推進会」発足について

2017年9月10日（日）13時から、TKP 東京駅前間カンファレンスセンターにて、掲題について議事された。

2017年9月12日
柳町明敏

コーディネーター：柳町明敏 株式会社エイワイシー 代表取締役
副コーディネーター：高梨雅行株式会社エイワイシー 顧問

出席者（以下敬称略）

中村 重信：広島大学名誉教授
佐藤 哲朗：社会福祉法人 ふれあい福祉協会 理事長
川井 元晴：山口大学医学部神経内科 准教授
上野 隆：順天堂大学大学院医学研究科 客員教授
仲田 章：Nakanaka Partners' 法律事務所 弁護士
HeeSul Lee：Scigenic Ltd. CEO
島津 文榮：有限会社インターボックス代表取締役
市川 賢治：サンブライト株式会社社長
鈴木 勇一（明美）円山倶楽部代表（副代表）、ANM176 代理店
仲澄 帆様「ディホーム花みずきの家」所長、ANM176 代理店
榎本 功子 有限会社秀峰社 代表取締役

議題

1. 一般社団法人 認知症予防・改善推進会の発足
2. ANM176 使用者検診サービス
3. ANM176®の認知症予防効果を確認するケースコントロール研究

議事内容

1. 一般社団法人 認知症予防・改善推進会（以下、当会）の発足について

（当会の目的）

認知機能の検査基盤を一般の高齢者と認知症の予防や改善に役立つと考えられるサービスの提供者に供する。

（法人登記）

広く当会の基盤を利用できるようにするため、また、サービス提供者との利益相反の原則から、当会を一般社団法人として登記する。

名称：一般社団法人認知症予防・改善推進会

当面の主たる事務所の所在地：東京都中央区日本橋堀留町2丁目8番4号日本橋コアビル

発足（登記）日：2017年10月1日予定

役員：理事長：佐藤 哲朗

副理事長：市川 賢治

常任理事：柳町 明敏

監事：島津 文榮

社員：柳町明敏（理事兼務）、高梨雅行

（賛助会員の募集）

- ・当会会員に賛助会員を加える。＊賛助会員を設けることは当会の運営上も有益。

（倫理委員会）

- ・当会は、一般個人の健康に関与し、また、個人情報も扱うことから、当会に倫理審査委員会の設置が確認された。
- ・倫理委員会は当会が扱う非薬物療法が適切か否かについても審議する。
- ・会長：中村 重信、副会長：佐々木 健
- ・委員：上野 隆、仲 澄帆、仲田 章、仲 典子

2. 「ANM176 使用者検診サービス」(ANM176 検診サービス) について

(ANM176 検診サービスの内容)

- ・各地域の当会利用者会員の ANM176 利用者は、その地域で、1年に一回、記憶や認知機能の検査を受け、当会が指定する専門医による診断を実質無料で受けることができる。
- ・利用者会員が検査や診断結果を同意の下に当会に提供した場合は、ANM176 商品の1ヵ月分が無償で提供される。

(ANM176 検診サービスの実施とその拡大方法)

- ・ANM176 検診サービスは、ANM176 商品の代理店がある地域から実施し、暫時、ANM176 商品の地域代理店（地域代理店）を募集しながら、50ヵ所を当面の目標として、サービス実施拠点を全国に広げる。
- ・地域代理店が、記憶や認知機能の心理テストを実施する検査者を当会に推薦し、当会が地域の検査者を承認する。
- ・当会は、検査者に検査方法の指導をする。
- ・当会は、地域代理店による推薦などを参考にして、当サービスの地域における診断を行う専門医を指定する。
- ・まず、既に代理店が存在する地域から試験的にスタートし、不都合が生じた場合は修正する。

3. ANM176®の認知症予防効果を確認するケースコントロール研究（本研究）について

- ANM176®は第1回「ANM176 ヒト試験」の結果から、ANM176 検診サービスによるデータを解析することによって認知症の容貌効果を示せる可能性がある。
- ANM176®の認知症予防効果を示すためには UMIN 登録ができる要件を満たす必要がある。
- 本研究の研究責任者は川井先生に願います。

以上